2018 年 4 月 17 日

各位

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
（コード番号：8729　東証第一部）

本日、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社の 100%子会社であるソニー生命保険株式会社が下記プレスリリースを行いましたので、お知らせします。

記

ソニー生命保険株式会社　プレスリリース（添付）

社会人 1 年目と 2 年目の意識調査 2018

以　上

【お問合せ先】
ソニー生命保険株式会社　広報部広報課 TEL:03-5290-6228

2018 年 4 月 17 日
ソニー生命保険株式会社

NEWS LETTER (調査レポート)

ソニー生命調べ／社会人 1 年目・2 年目の男女 1,000 名にアンケート

社会人 1 年目と 2 年目の意識調査 2018

社会人 1 年生の初任給の使いみち 「貯蓄」がダントツ

社会人 1 年生・2 年生が挙げる良い会社の 3 大条件 「人間関係良好」「福利厚生充実」「高給」

先輩社会人必見！社会人 1 年生・2 年生のやる気に火がつくセリフ
1 位は「君がいて助かった、ありがとう」、女性の 53%がこの言葉で燃える

先輩社会人は要注意！社会人 1 年生・2 年生のやる気を奪うセリフ
1 位「この仕事向いてないんじゃない？」2 位「ゆとり世代だなぁ」3 位「私が若いころは〇〇だった」

ソニー生命では、社会人 1・2 年生の意識を明らかにするため、今年で 5 回目となる「社会人 1 年目と 2 年目の意識調査」を行いましたので、お知らせいたします。

■ POINT 1 【社会人 1 年目の金銭事情】(P.2 図 1)

⇒社会人 1 年生の初任給の使いみち 「貯蓄」がダントツ

2018 年春から働き始める社会人 1 年生(500 名)に、初任給はどのようなことに使いたいか聞いたところ、「貯蓄に回す」が 54.6%で最も多く、次いで、「生活費(食費など)に充てる」が 38.8%、「親への贈り物を買う」が 36.2%、「自分にちょっと良い物を買う」が 29.2%、「親をご馳走につれていく」が 25.6%となりました。

■ POINT 2 【社会人 1 年生・2 年生の仕事観】(P.5 図 6)

⇒社会人 1 年生・2 年生が挙げる良い会社の 3 大条件 「人間関係良好」「福利厚生充実」「高給」

全回答者(1,000 名)に、『良い会社(職場)』だと感じるのは、どのような会社(職場)か聞いたところ、「職場の人間関係が良い」が最も多く 58.3%、次いで、「福利厚生が充実している」が 51.9%、「給与が高い」が 41.7%、「残業前提の働き方でない」が 36.5%、「能力を高める機会がある(教育がしっかりしているなど)」が 33.2%となりました。

■ POINT 3・4 【社会人 1 年生・2 年生の“仕事のやる気スイッチ”】(P.9 図 11、P.10 図 12)

⇒先輩社会人必見！社会人 1 年生・2 年生のやる気に火がつくセリフ
1 位は「君がいて助かった、ありがとう」、女性の 53%がこの言葉で燃える

全回答者(1,000 名)に、落ち込んでいるとき(仕事上で失敗したときなど)に、先輩社会人に言われたら、やる気に火がつくセリフを聞いたところ、「君がいて助かった、ありがとう」が 45.7%で最も多く、次いで、「本当によく頑張った」が 29.5%、「何でも相談してね」が 27.6%、「一緒に乗り越えよう」が 18.5%、「失敗なんか気にせず前進だ」が 15.2%で続きました。感謝の言葉や褒め言葉によってやる気に火がつく人が多いことがわかりました。男女別にみると、「君がいて助かった、ありがとう」(男性 38.4%、女性 53.0%)や「本当によく頑張った」(男性 24.8%、女性 34.2%)、「一緒に乗り越えよう」(男性 15.2%、女性 21.8%)では女性のほうが高くなりました。

⇒先輩社会人は要注意！社会人 1 年生・2 年生のやる気を奪うセリフ
1 位「この仕事向いてないんじゃない？」2 位「ゆとり世代だなぁ」3 位「私が若いころは〇〇だった」

全回答者(1,000 名)に、先輩社会人に言われたら、やる気が奪われるセリフを聞いたところ、1 位「この仕事向いてないんじゃない？」(31.0%)、2 位「ゆとり世代だなぁ」(24.5%)、3 位「私が若いころは〇〇だったのに」(21.8%)、4 位「やる気ある？」(21.6%)、5 位「そんなことは常識でしょ」(19.3%)、6 位「学生気分が抜けてないんじゃない？」(18.9%)となりました。

◆エコノミストのコメント◆

ソニーフィナンシャル
ホールディングス株式会社
金融市場調査部
シニアエコノミスト
渡辺 浩志



今回調査対象となった方々の多くは 1990 年代半ば生まれ。中でも、1995 年、1996 年生まれの方は、小学校 1 年生から中学校 3 年生までの義務教育の全期間で、いわゆる『ゆとり教育』を受けてきた世代です。ただ、ゆとり教育への不安から、学習塾への通塾者が増加し、中学受験率が大きく高まった競争世代でもあります。青春時代のほぼ全てをデフレの下で過ごしてきた一方、就職活動は人手不足による売り手市場でした。一般的なこの世代の価値観は、無駄遣いをせず、人との衝突を避け、高望みをしない現実主義。『さとり世代』とも言われます。

今回のアンケートでも、「初任給を貯蓄や生活費に充て」、「家でネット動画をみてストレス解消」、「会社では無難な人間関係を重視」し、「定年まで働きたい」と、『攻め』というよりは『守り』に入った回答が多くみられました(図 1、6、8、13)。一方、『言われたらやる気が奪われるセリフ』(図 12)の 2 位は「ゆとり世代だなぁ」――。紋切り型の見方をされることには、強い反発があるようです。

この世代の別の側面として、『ボランティアへの意識が高い』ことや『精神的な豊かさを重視する傾向が強い』こともよく言われます。確かに、『やる気に火がつくセリフ』(図 11)には「君がいて助かった、ありがとう」「本当によく頑張った」「何でも相談してね」「一緒に乗り越えよう」などが並んでおり、先輩からの率直な感謝や優しさが心に響くようです。おカネよりも自分自身の存在意義に仕事のやりがいを見出す姿が見え隠れしています。こうした点を上司・先輩になる方々もよく理解しておくと、職場のコミュニケーションに活かせるかもしれませんね。

2018 年 4 月 17 日
ソニー生命保険株式会社

NEWS LETTER (調査レポート)

社会人 1 年目と 2 年目の意識調査 2018

このたび、ソニー生命保険株式会社（代表取締役社長　萩本　友男）は、2018 年 3 月 16 日～3 月 23 日の 8 日間、2018 年春から働き始める、または、就職してから 1 年経つ 20～29 歳の男女に対し、今年で 5 回目となる「社会人 1 年目と 2 年目の意識調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000 名の有効サンプルの集計結果を公開しました。（調査協力会社：ネットエイジア株式会社）

【社会人 1 年目の金銭事情】

社会人 1 年生の初任給の使いみち 「貯蓄」がダントツ

「親への贈り物」を買いたい社会人 1 年生は 3 割半、社会人 2 年生の実際の使いみちより高め

社会人 1 年目にかかった費用の平均 「身だしなみ」5 万円 「プライベートな付き合い」18.5 万円

社会人 1 年目の「貯蓄額」は平均 46.3 万円 「実家に入れた金額」は平均 12.4 万円

社会人 2 年生が設定する 30 歳時点の目標貯蓄額 「1,000 万円以上」が最多　平均は 602 万円

【社会人 1 年生・2 年生の将来設計】

社会人 1 年生・2 年生の将来設計 「結婚」の平均計画年齢は 30 歳、「第一子誕生」は 32 歳

社会人 1 年生・2 年生が達成したい年齢の平均 「マイカー購入」は 31 歳、「マイホーム購入」は 37 歳

【社会人 1 年生・2 年生の仕事観】

社会人 1 年生・2 年生が挙げる良い会社の 3 大条件 「人間関係良好」「福利厚生充実」「高給」

社会人 1 年生が魅力を感じるポイント 「福利厚生充実」「経営の安定度」「柔軟な働き方」など

社会人 2 年生が設定する 30 歳時点の目標年収　男性は平均 474 万円、女性は平均 408 万円

社会人 1 年生の 32%、2 年生の 16%が「定年まで働きたい」と貫徹意向

社会人 1 年生の 9%、2 年生の 27%が「すでに辞めたい」と退職意向

社会人 1 年生が定年まで働きたい理由 「就職先に満足」「安定志向」「転職は大変」「老後のため」

社会人 2 年生がすでに辞めたい理由 「やりたいこと発見」「人間関係」「給料が低い」「休みが少ない」

【社会人 1 年目を終えて感じた入社前とのギャップ】

すでに辞めたい社会人 2 年生が入社後に感じたギャップ 「忙しい（仕事量が多い）」がダントツ

【社会人 1 年生・2 年生の“仕事のやる気スイッチ”】

先輩社会人必見！社会人 1 年生・2 年生のやる気に火がつくセリフ

1 位は「君がいて助かった、ありがとう」、女性の 53%がこの言葉で燃える

先輩社会人は要注意！社会人 1 年生・2 年生のやる気を奪うセリフ

1 位「この仕事向いてないんじゃない？」2 位「ゆとり世代だなぁ」3 位「私が若いころは〇〇だった」

「やる気ある？」「そんなことは常識でしょ」「学生気分が抜けてない」も 5 人に 1 人が NG 認定

【社会人 1 年生・2 年生のリフレッシュ法】

社会人 1 年生・2 年生のリフレッシュ法　3 位「ネット動画視聴」、2 位と 1 位は？

仕事で疲れたとき、社会人 1 年生の 3 人に 1 人は「ゲーム」で気分転換

【社会人 1 年生・2 年生の感覚】

「遅刻・欠勤連絡を LINE で」肯定派 5 割弱、「遅刻・欠勤連絡を親にしてもらう」肯定派 1 割超

「先輩からおごってもらえると思って財布を出さない」否定派 8 割強

「不要な残業」否定派 8 割半、「有休全消化」肯定派 8 割強、「相談なしの有休申請」否定派 7 割弱

2018 年 4 月 17 日
ソニー生命保険株式会社

NEWS LETTER (調査レポート)

アンケート調査結果

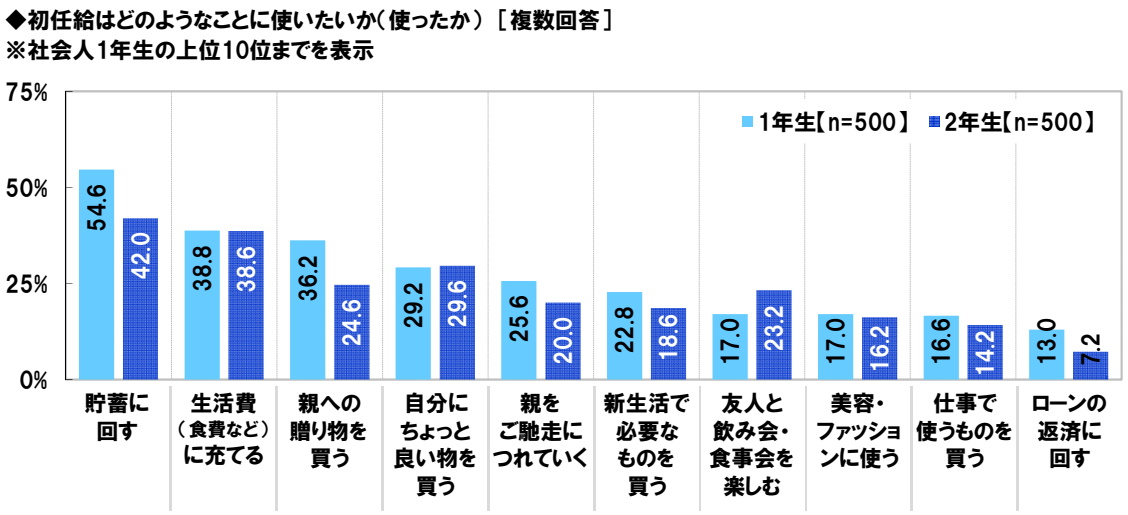
◆社会人 1 年生の初任給の使いみち 「貯蓄」がダントツ
「親への贈り物」を買いたい社会人 1 年生は 3 割半、社会人 2 年生の実際の使いみちより高め

まず、2018 年春から働き始める社会人 1 年生（500 名）に、初任給はどのようなことに使いたいか聞いたところ、「貯蓄に回す」が 54.6%で最も多く、次いで、「生活費（食費など）に充てる」が 38.8%、「親への贈り物を買う」が 36.2%、「自分にちょっと良い物を買う」が 29.2%、「親をご馳走につれていく」が 25.6%となりました。初任給を貯蓄に回そうと考えている社会人 1 年生が多いようです。

次に、就職してから 1 年が経つ社会人 2 年生（500 名）に、初任給はどのようなことに使ったか聞いたところ、「貯蓄に回す」（42.0%）が最も多く、「生活費（食費など）に充てる」（38.6%）、「自分にちょっと良い物を買う」（29.6%）、「親への贈り物を買う」（24.6%）、「友人と飲み会・食事会を楽しむ」（23.2%）が続きました。

社会人 1 年生と 2 年生を比べてみると、「貯蓄に回す」（社会人 1 年生 54.6%、2 年生 42.0%）や「親への贈り物を買う」（社会人 1 年生 36.2%、2 年生 24.6%）では社会人 1 年生のほうが高くなったのに対し、「友人と飲み会・食事会を楽しむ」（社会人 1 年生 17.0%、2 年生 23.2%）では社会人 2 年生のほうが高くなりました。（図 1）

（図 1）



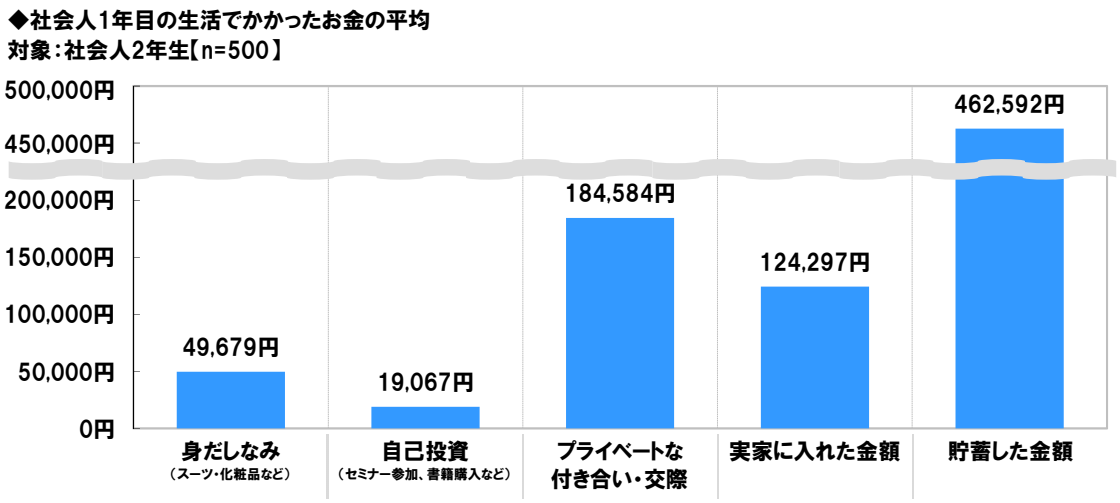
NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人 1 年目にかかった費用の平均 「身だしなみ」5 万円 「プライベートな付き合い」18.5 万円
◆社会人 1 年目の「貯蓄額」は平均 46.3 万円 「実家に入れた金額」は平均 12.4 万円
◆社会人 2 年生が設定する 30 歳時点の目標貯蓄額 「1,000 万円以上」が最多 平均は 602 万円

続いて、社会人 2 年生(500 名)に、社会人 1 年目の生活でかかった金額を聞いたところ、平均額は、「身だしなみ(スーツ・化粧品など)」にかかった金額では 49,679 円、「プライベートな付き合い・交際」にかかった金額では 184,584 円、「自己投資(セミナー参加、書籍購入など)」にかかった金額では 19,067 円となりました。

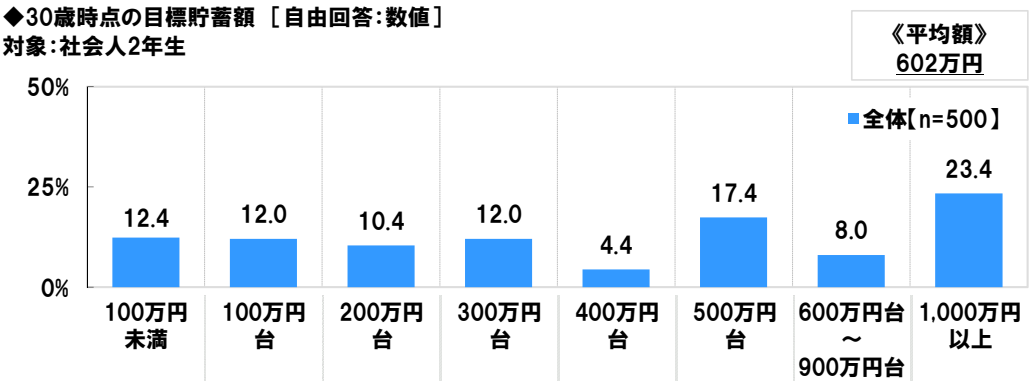
また、貯蓄や実家への仕送りについても聞いたところ、「貯蓄した金額」では、平均額は 462,592 円となり、「実家に入れた金額」では、平均額は 124,297 円でした。 (図 2)

(図 2)



そして、30 歳時点の目標貯蓄額を聞いたところ、「1,000 万円以上」(23.4%)との回答が最も多く、「500 万円台」が 17.4%となり、平均額は 602 万円になりました。“30 歳までに 1,000 万円以上の貯蓄をしよう”という高い目標を設定している社会人 2 年生は少なくないようです。 (図 3)

(図 3)



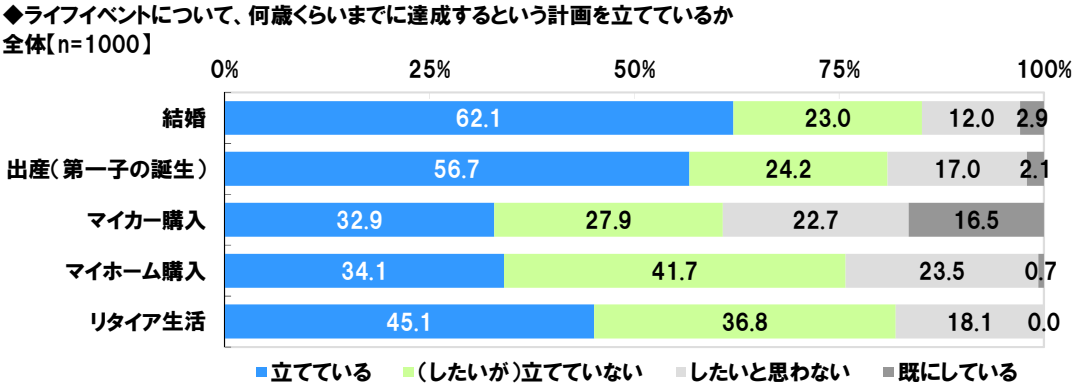
NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人 1 年生・2 年生の将来設計 「結婚」の平均計画年齢は 30 歳、「第一子誕生」は 32 歳
◆社会人 1 年生・2 年生が達成したい年齢の平均 「マイカー購入」は 31 歳、「マイホーム購入」は 37 歳

社会人 1 年生・2 年生は、結婚や第一子の誕生などの将来設計（＝ライフプランニング）について、具体的に何歳くらいまでに達成したいとの計画を立てているのでしょうか。全回答者（1,000 名）に、将来設計について聞きました。

まず、どのくらいの人が計画を立てているのかをみると、「結婚」では 62.1%、「出産（第一子の誕生）」では 56.7%となりました。半数以上の社会人 1 年生・2 年生が、結婚や出産の計画を立てていることがわかりました。一方、「マイホーム購入」では 34.1%、「マイカー購入」では 32.9%でした。マイホームやマイカー購入の計画を立てている人は 3 人に 1 人のようです。また、「リタイア生活」では 45.1%でした。社会人生活が始まったばかりですが、リタイア生活の計画を立てている人は少なくないようです。 （図 4）

（図 4）

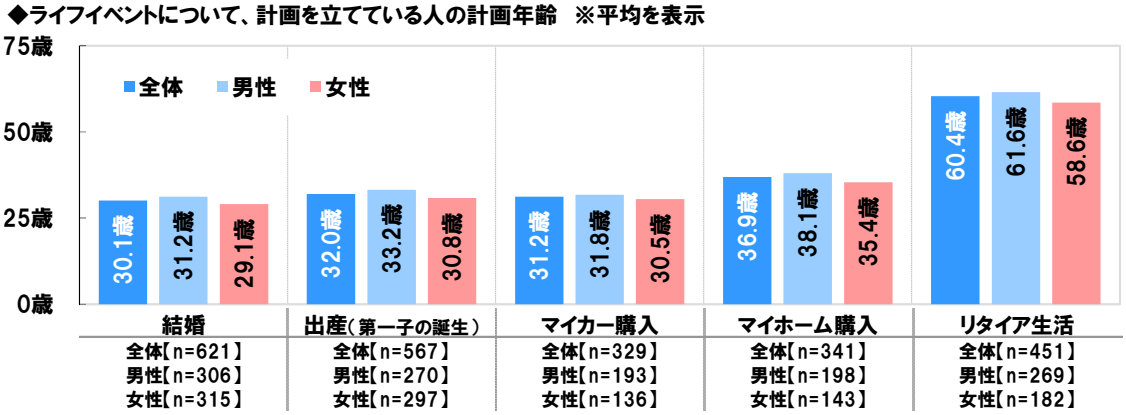


それでは、計画を立てている人は、何歳までに達成したいと思っているのでしょうか。

達成したい年齢の平均をみると、「結婚」は 30.1 歳、「出産」は 32.0 歳、「マイカー購入」は 31.2 歳、「マイホーム購入」は 36.9 歳となりました。結婚や出産、マイカー購入は“30 代前半までに”、住宅購入は“30 代半ばまでに”というのが、社会人 1 年生・2 年生の平均的なライフプランのようです。

男女別にみると、「結婚」は男性 31.2 歳、女性 29.1 歳、「出産」は男性 33.2 歳、女性 30.8 歳となり、女性のほうが早めに行う計画を立てているようです。 （図 5）

（図 5）



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人 1 年生・2 年生が挙げる良い会社の 3 大条件 「人間関係良好」「福利厚生充実」「高給」
◆社会人 1 年生が魅力を感じるポイント 「福利厚生充実」「経営の安定度」「柔軟な働き方」など

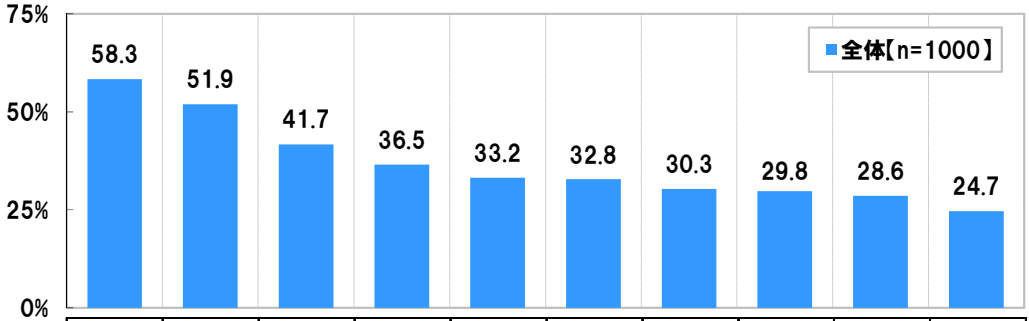
全回答者(1,000 名)に、『良い会社(職場)』だと感じるのは、どのような会社(職場)か聞いたところ、「職場の人間関係が良い」が最も多く 58.3%、次いで、「福利厚生が充実している」が 51.9%、「給与が高い」が 41.7%、「残業前提の働き方でない」が 36.5%、「能力を高める機会がある(教育がしっかりしているなど)」が 33.2%となりました。職場の人間関係の良さ、福利厚生の充実、給料の高さを良い会社(職場)の条件にしている人が多いことが明らかになりました。

男女別にみると、「職場の人間関係が良い」(男性 51.4%、女性 65.2%)や「福利厚生が充実している」(男性 43.8%、女性 60.0%)、「残業前提の働き方でない」(男性 31.2%、女性 41.8%)では男性よりも女性のほうが 10 ポイント以上高くなりました。

また、社会人 1 年生と 2 年生の回答を比較すると、「福利厚生が充実している」(社会人 1 年生 55.4%、2 年生 48.4%)、「事業・経営が安定している」(社会人 1 年生 37.0%、2 年生 28.6%)、「柔軟な働き方ができる(リモートワークなど)」(社会人 1 年生 31.2%、2 年生 26.0%)では、社会人 1 年生のほうが高くなりました。社会人 1 年生は、福利厚生が充実している会社や経営が安定している会社、フレキシブルな働き方ができる会社に魅力を感じる傾向があるようです。 (図 6)

(図 6)

◆「良い会社(職場)」だと感じるのは、どのような会社(職場)か [複数回答] ※上位10位までを表示



		n数	職場の人間関係が良い	福利厚生が充実している	給与が高い	残業前提の働き方でない	能力を高める機会がある(教育がしっかりしているなど)	事業・経営が安定している	通勤の便が良い	自分の持つ知識や能力を活かせる仕事に携われる	柔軟な働き方ができる(リモートワークなど)	事業・経営に将来性がある
全体		1000	58.3	51.9	41.7	36.5	33.2	32.8	30.3	29.8	28.6	24.7
性別	男性	500	51.4	43.8	40.2	31.2	33.2	29.6	25.6	27.4	25.8	28.2
	女性	500	65.2	60.0	43.2	41.8	33.2	36.0	35.0	32.2	31.4	21.2
年次	1年生	500	58.4	55.4	40.2	37.2	35.6	37.0	27.8	30.8	31.2	25.8
	2年生	500	58.2	48.4	43.2	35.8	30.8	28.6	32.8	28.8	26.0	23.6

全体比+5pt以上/ 全体比-5pt以下 (%)

NEWS LETTER (調査レポート)

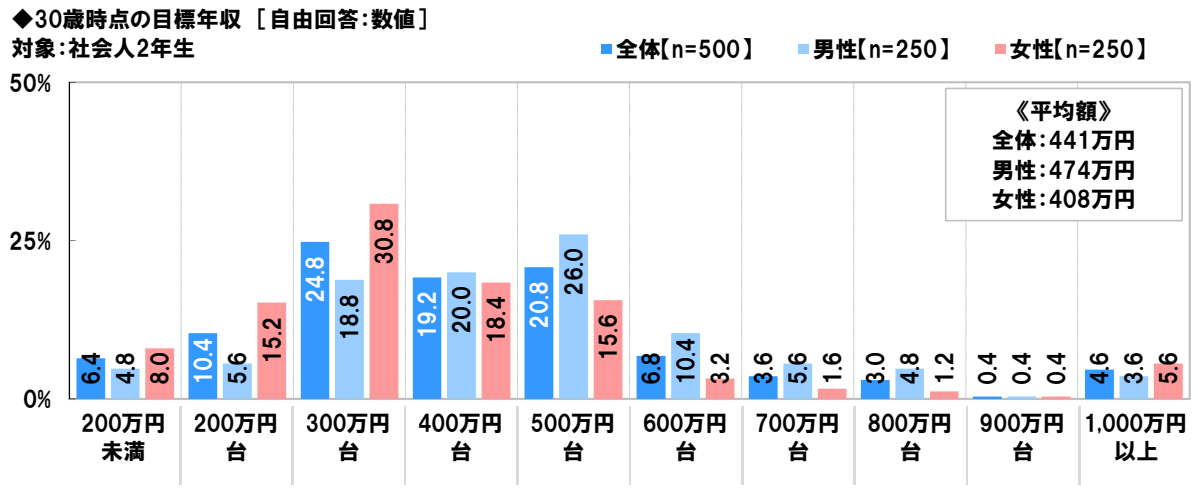
◆社会人 2 年生が設定する 30 歳時点の目標年収　男性は平均 474 万円、女性は平均 408 万円

良い会社の条件の 3 位に「給与が高い」がランクインしていましたが、収入の目標はいくらくらいに設定しているのでしょうか。

社会人 2 年生（500 名）に、30 歳時点の目標年収を聞いたところ、「300 万円台」（24.8%）や「400 万円台」（19.2%）、「500 万円台」（20.8%）に回答が集まり、平均額は 441 万円となりました。

男女別にみると、男性では「500 万円台」が 26.0%で最も多く、平均は 474 万円、女性では「300 万円台」（30.8%）が最も多く、平均は 408 万円となりました。（図 7）

（図 7）



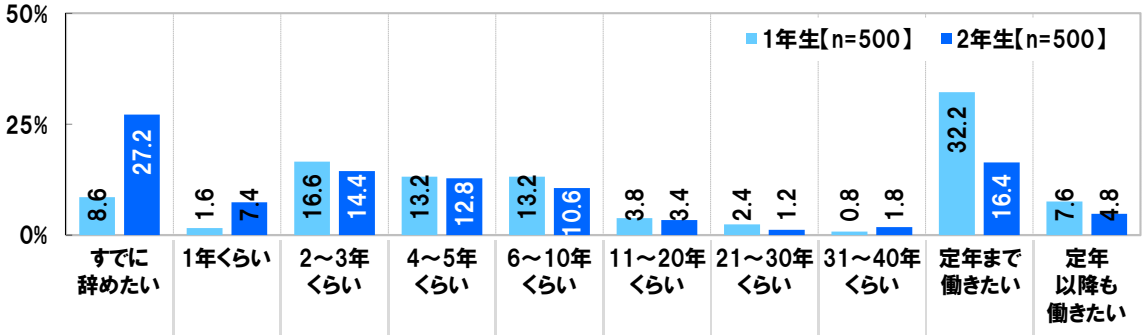
NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人 1 年生の 32%、2 年生の 16%が「定年まで働きたい」と貫徹意向
◆社会人 1 年生の 9%、2 年生の 27%が「すでに辞めたい」と退職意向
◆社会人 1 年生が定年まで働きたい理由 「就職先に満足」「安定志向」「転職は大変」「老後のため」
◆社会人 2 年生がすでに辞めたい理由
「やりたいこと発見」「人間関係」「給料が低い」「休みが少ない」

全回答者(1,000 名)に、最初に就職する(した)会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか聞いたところ、「定年まで働きたい」は社会人 1 年生では 32.2%、社会人 2 年生では 16.4%となったのに対し、「すでに辞めたい」は社会人 1 年生では 8.6%、社会人 2 年生では 27.2%となりました。 (図 8)

(図 8)

◆最初に就職する(した)会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか ［単一回答］



次に、社会人 1 年生が定年まで働きたいと考える理由と社会人 2 年生がすでに辞めたいと考える理由を自由回答で聞きました。

社会人 1 年生が定年まで働きたいと考える理由をみると、「良い企業に就職したと思っている(男性・22 歳)」といった内定先を良い企業だと感じているというものや、「ずっとやりたかったことで、最後まで頑張りたい(女性・22 歳)」といった希望の職に就け頑張り抜きたいというもの、「安定した生活を送りたい(男性・23 歳)」といった安定した生活のためというものが多く挙げられました。他方、「転職活動が大変そう(女性・22 歳)」といった転職に対する不安を理由とするものや、「老後の貯蓄のため(男性・24 歳)」といった老後の貯蓄を意識した回答もみられました。

社会人 2 年生がすでに辞めたいと考える理由をみると、「いろいろな仕事をしたい(女性・24 歳)」や「他にやりたいことをみつけた(男性・23 歳)」といった理由がみられた一方、「人間関係がうまくいかない(女性・23 歳)」といった人間関係に関するものや、「給料が低い(男性・23 歳)」といった給料面を理由とするもの、「休みが少ない(女性・20 歳)」といった休暇に関するものが多く挙げられました。 (図 9)

(図 9)

◆社会人1年生が定年まで働きたいと考える理由 ［自由回答］
◆社会人2年生がすでに辞めたいと考える理由 ［自由回答］

社会人1年生が定年まで働きたいと考える理由(一部抜粋)	社会人2年生がすでに辞めたいと考える理由(一部抜粋)
良い企業に就職したと思っている (男性・22歳)	いろいろな仕事をしたい (女性・24歳)
ずっとやりたかったことで、最後まで頑張りたい (女性・22歳)	他にやりたいことをみつけた (男性・23歳)
安定した生活を送りたい (男性・23歳)	人間関係がうまくいかない (女性・23歳)
転職活動が大変そう (女性・22歳)	給料が低い (男性・23歳)
老後の貯蓄のため (男性・24歳)	休みが少ない (女性・20歳)

NEWS LETTER (調査レポート)

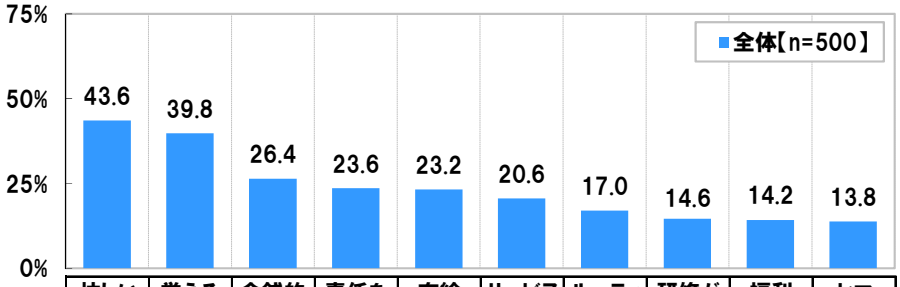
◆すでに辞めたい社会人 2 年生が入社後に感じたギャップ 「忙しい(仕事量が多い)」がダントツ

続いて、社会人 2 年生(500 名)に、実際の社会人 1 年目の生活と、その前(入社前/奉職前)にイメージしていた生活とで、ギャップがあって驚いたことは何かを聞いたところ、1 位「忙しい(仕事量が多い)」(43.6%)、2 位「覚えることが多い(業務範囲が広い)」(39.8%)、3 位「金銭的に余裕がない(社会人生活にお金がかかる)」(26.4%)、4 位「責任を担う」(23.6%)、5 位「有給休暇が取得しづらい」(23.2%)となりました。仕事量の多さや、業務範囲の広さに驚いたという人が多いようです。

ここで、すでに辞めたいと思っている人(136 名)についてみると、「忙しい(仕事量が多い)」(55.9%)や「有給休暇が取得しづらい」(36.8%)、「サービス残業がある」(34.6%)、「研修が不十分」(25.0%)において、全体より 10 ポイント以上高くなりました。 (図 10)

(図 10)

◆実際の社会人1年目の生活と、その前(入社前/奉職前)にイメージしていた生活とで、
ギャップがあって驚いたこと [複数回答] ※上位10位までを表示
対象:社会人2年生



		n数	忙しい(仕事量が多い)	覚えることが多い(業務範囲が広い)	金銭的に余裕がない(社会人生活にお金がかかる)	責任を担う	有給休暇が取得しづらい	サービス残業がある	ルーティンワークが多い	研修が不十分	福利厚生が不十分	ヒマ(仕事量が少ない)
全体		500	43.6	39.8	26.4	23.6	23.2	20.6	17.0	14.6	14.2	13.8
勤続意向	すでに辞めたい	136	55.9	46.3	35.3	30.9	36.8	34.6	12.5	25.0	19.1	10.3
	定年まで働きたい	91	36.3	42.9	15.4	18.7	17.6	7.7	11.0	12.1	6.6	8.8

全体比+10pt以上 全体比+5pt以上/ 全体比-5pt以下 全体比-10pt以下 (%)

NEWS LETTER (調査レポート)

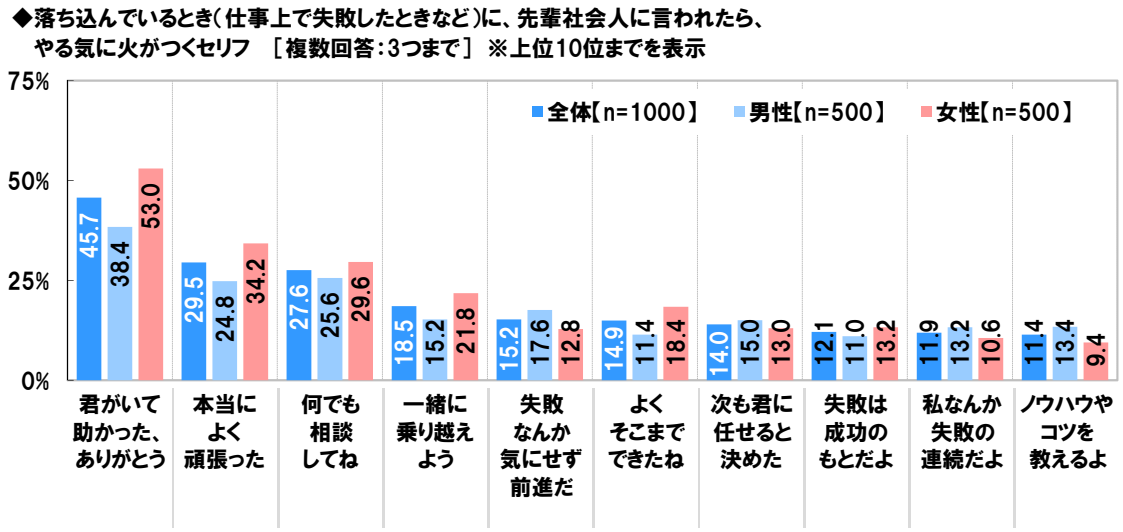
◆先輩社会人必見！社会人 1 年生・2 年生のやる気に火がつくセリフ 1 位は「君がいて助かった、ありがとう」、女性の 53%がこの言葉で燃える

社会人 1 年生・2 年生にとって、先輩社会人から言われてやる気に火がつくセリフや、逆にやる気が奪われるセリフとはどのようなものなのでしょうか。

まず、全回答者（1,000 名）に、落ち込んでいるとき（仕事上で失敗したときなど）に、先輩社会人に言われたら、やる気に火がつくセリフを聞いたところ、「君がいて助かった、ありがとう」が 45.7%で最も多く、次いで、「本当によく頑張った」が 29.5%、「何でも相談してね」が 27.6%、「一緒に乗り越えよう」が 18.5%、「失敗なんか気にせず前進だ」が 15.2%で続きました。感謝の言葉や褒め言葉によってやる気に火がつく人が多いことがわかりました。

男女別にみると、「君がいて助かった、ありがとう」（男性 38.4%、女性 53.0%）や「本当によく頑張った」（男性 24.8%、女性 34.2%）、「一緒に乗り越えよう」（男性 15.2%、女性 21.8%）では女性のほうが高くなりました。女性は、感謝の言葉、褒め言葉のほか、自分を支えてくれていることがわかるような励ましの言葉でもやる気に火がつくようです。（図 11）

（図 11）



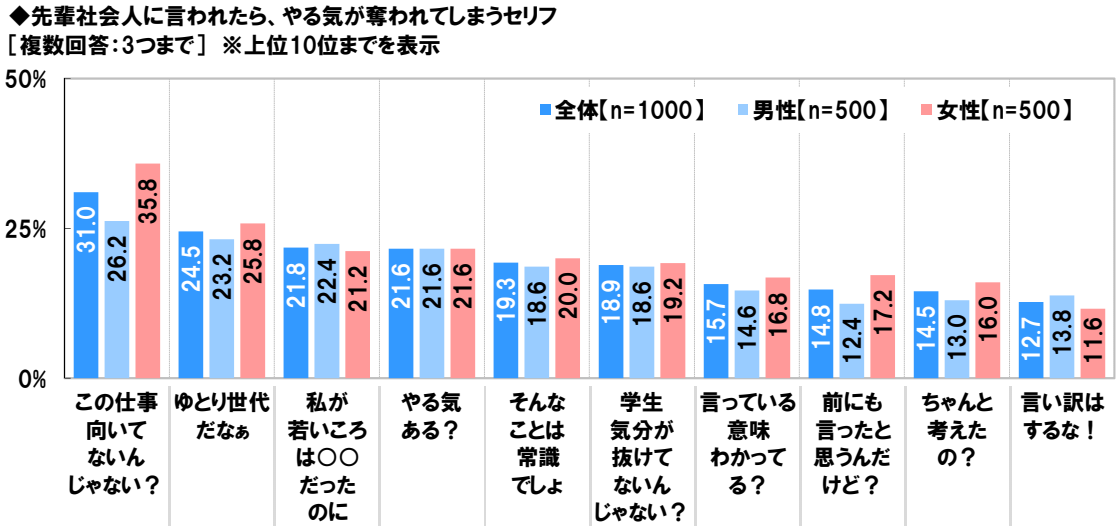
NEWS LETTER (調査レポート)

◆先輩社会人は要注意！社会人 1 年生・2 年生のやる気を奪うセリフ
1 位「この仕事向いてないんじゃない？」2 位「ゆとり世代だなぁ」3 位「私が若いころは〇〇だった」「やる気ある？」「そんなことは常識でしょ」「学生気分が抜けてない」も 5 人に 1 人が NG 認定

次に、全回答者（1,000 名）に、先輩社会人に言われたら、やる気が奪われるセリフを聞いたところ、1 位「この仕事向いてないんじゃない？」（31.0%）、2 位「ゆとり世代だなぁ」（24.5%）、3 位「私が若いころは〇〇だったのに」（21.8%）、4 位「やる気ある？」（21.6%）、5 位「そんなことは常識でしょ」（19.3%）、6 位「学生気分が抜けてないんじゃない？」（18.9%）となりました。仕事に対する適性や姿勢・やる気を否定されるようなセリフを言われると、やる気や意欲が奪われてしまう社会人 1 年生・2 年生が多いようです。

男女別にみると「この仕事向いてないんじゃない？」（男性 26.2%、女性 35.8%）では女性のほうが高くなりました。（図 12）

（図 12）



NEWS LETTER (調査レポート)

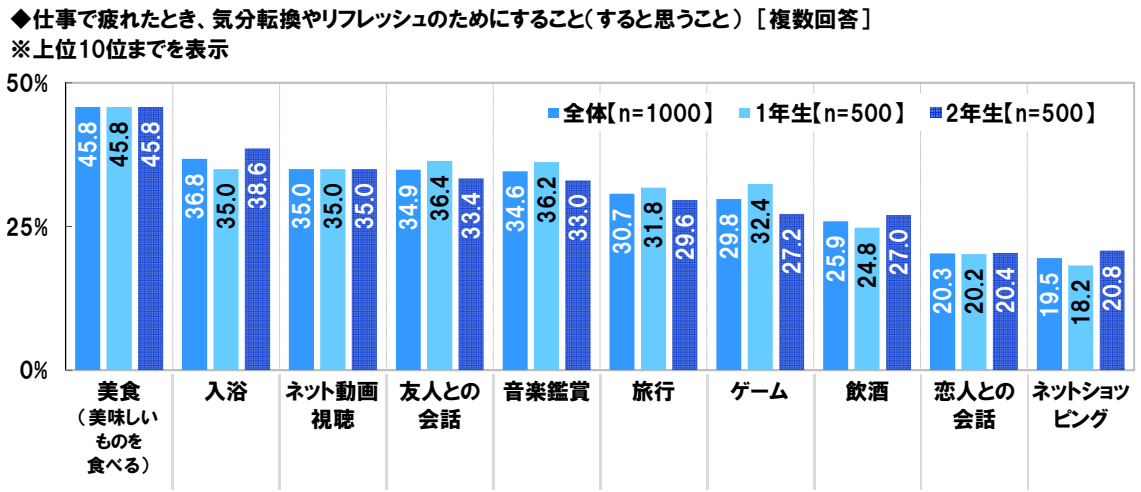
◆社会人 1 年生・2 年生のリフレッシュ法　3 位「ネット動画視聴」、2 位と 1 位は？
◆仕事で疲れたとき、社会人 1 年生の 3 人に 1 人は「ゲーム」で気分転換

仕事で疲れたとき、社会人 1 年生・2 年生はどのような気分転換やリフレッシュをしたいと思っているのでしょうか。

全回答者（1,000 名）に、仕事で疲れたときに、気分転換やリフレッシュのためにすること（社会人 1 年生にはどのようなことをすると思うかで聴取）を聞いたところ、1 位は「美食（美味しいものを食べる）」で 45.8%、2 位は「入浴」で 36.8%、3 位は「ネット動画視聴」で 35.0%、4 位は「友人との会話」で 34.9%、5 位は「音楽鑑賞」で 34.6%となりました。

社会人 1 年生と 2 年生を比較してみると、「ゲーム」（社会人 1 年生 32.4%、2 年生 27.2%）では社会人 1 年生のほうが高くなりました。気分転換やリフレッシュのためにゲームをしたいと思う人は社会人 1 年生に多いようです。（図 13）

（図 13）



NEWS LETTER (調査レポート)

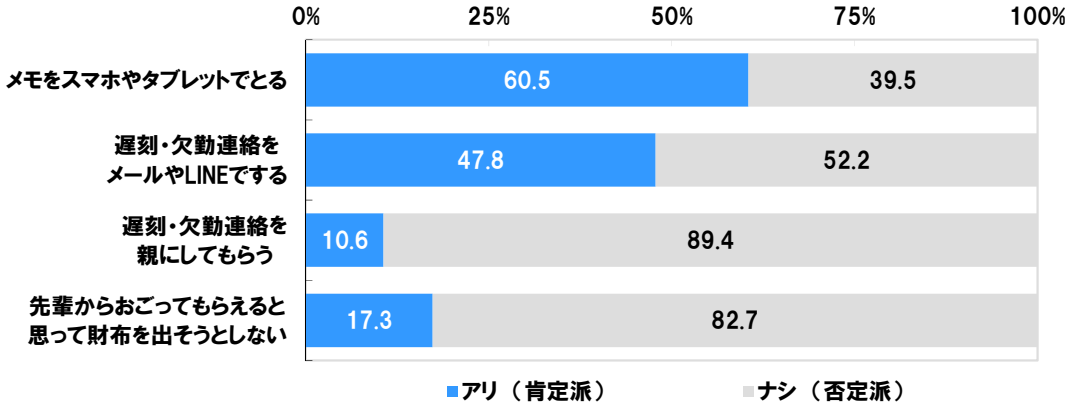
◆「遅刻・欠勤連絡を LINE で」肯定派 5 割弱、「遅刻・欠勤連絡を親にしてもらう」肯定派 1 割超
◆「先輩からおごってもらえると思って財布を出さない」否定派 8 割強
◆「不要な残業」否定派 8 割半、「有休全消化」肯定派 8 割強、「相談なしの有休申請」否定派 7 割弱

仕事中の行動や振る舞いについて、社会人 1 年生・2 年生はどのような感覚を持っているのでしょうか。全回答者(1,000 名)に、いくつかの項目を提示し、それぞれアリだと思うか、ナシだと思うか聞きました。

まず、《メモをスマホやタブレットでとる》では「アリ(肯定派)」は 60.5%、「ナシ(否定派)」は 39.5%となりました。スマホなどでメモをとることについては、肯定派が多いようです。遅刻・欠勤連絡については、《遅刻・欠勤連絡をメールや LINE でする》では「アリ」は 47.8%、《遅刻・欠勤連絡を親にしてもらう》では「アリ」は 10.6%となりました。また、《先輩からおごってもらえると思って財布を出そうとしない》では「アリ」は 17.3%、「ナシ」は 82.7%と、否定派が多数となりました。 (図 14)

(図 14)

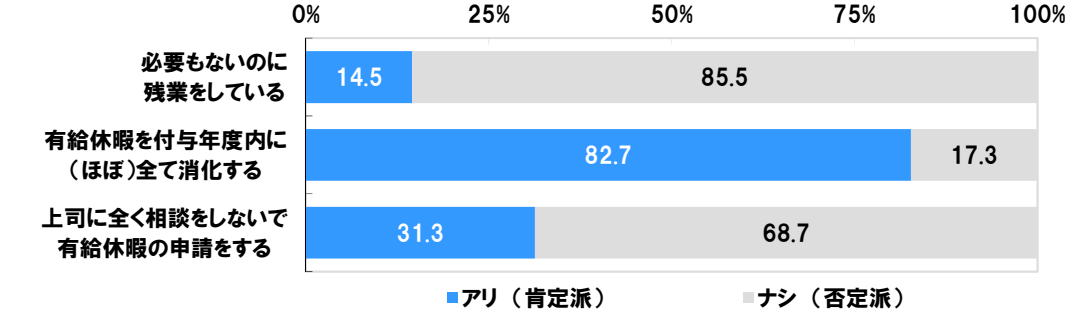
◆以下のような社会人を、「アリ」だと思うか、「ナシ」だと思うか ［各単一回答］
全体【n=1000】



次に、残業や休暇について聞いたところ、《必要もないのに残業をしている》では「アリ」は 14.5%、「ナシ」は 85.5%、《有給休暇を付与年度内に(ほぼ)全て消化する》では「アリ」は 82.7%、「ナシ」は 17.3%、《上司に全く相談をしないで有給休暇の申請をする》では「アリ」は 31.3%、「ナシ」は 68.7%となりました。有休全消化は肯定派が多数、必要のない残業や上司に事前相談をしない有給休暇申請は否定派が多数となりました。 (図 15)

(図 15)

◆以下のような社会人を、「アリ」だと思うか、「ナシ」だと思うか ［各単一回答］
全体【n=1000】



NEWS LETTER (調査レポート)

注:本調査レポートの百分率表示は小数点第 2 位で四捨五入の丸め計算を行っているため、合計しても 100%とならない場合がございます。
また、属性別集計において抜粋して表示している場合は、n 数を合計しても全体と一致しないことがございます。

≪調査概要≫

◆調査タイトル　:社会人1年目と2年目の意識調査2018

◆調査対象　:ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする
2018年春(4月)から働き始める、または、就職してから1年経つ20～29歳の男女

◆調査期間　:2018年3月16日～3月23日

◆調査方法　:インターネット調査

◆調査地域　:全国

◆有効回答数　:1,000サンプル(有効回答から社会人1年目と2年目を均等に抽出)
(内訳)この春から働き始める社会人1年生500名(男性250名・女性250名)
就職してから1年経つ社会人2年生500名(男性250名・女性250名)

◆調査協力会社:ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、

「ソニー生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申しあげます。

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

ソニー生命保険株式会社　広報部　広報課　丸山、大金
電話番号　:　03-5290-6228

■■会社概要■■

会社名　:ソニー生命保険株式会社
代表者名　:代表取締役社長　萩本　友男
設立　:1979(昭和 54)年 8 月
所在地　:東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
業務内容　:生命保険業

SL18-0691-0002